大分大学硬式野球部創部１００周年記念 OB 祝賀会・OB 戦が開催されました

大分大学硬式野球部ＯＢ会は令和５年１２月２日（土）に、大分市内のトキハ会館で、創部１００周年記念祝賀会を開催しました。

東京や奈良県等他県からを含めＯＢ２６人、現役の野球部員やマネージャーなど３４人、計６０人が出席しました。

辻本豊 OB 会事務局長（昭和５０年卒・教育）の司会で、まず帆足三郎会長（大１３回・経済）が開会の挨拶に次いで、森昌哉幹事長（大１９回・経済）が荒巻投手にまつわる野球部の歴史について話されました。

その後、プロ野球独立野球リーグ・九州アジアリーグ所属「大分Ｂーリングス」の森慎一郎社長が「大分にプロ野球を創る！」と題して特別講演をしていただきました。

記念撮影後、メインイベントの懇親会に移りました。大分大学野球部長の芝原雅彦理工学部教授が乾杯のご発声、華やかに開宴となりました。

酒を酌み交わし、４年ぶりの再会を喜び、学生時代の思い出などを語り合いました。
途中、学生のスピーチやＯＢが近況を披露、野球部の女子マネージャーによるクイズもあって、宴は最高潮に達しました。

クイズは、「火の玉投手」と言われた元大毎オリオンズ荒巻淳氏（経専２７回）に関する問題で、正解者には、県産品の土産物が贈られました。

２時間の宴は、あっという間に過ぎて、奈良県から参加の志波計介氏（大１９回・経済）が万歳三唱、白佐敏朗氏（大２１回・経済）の手締めで閉会しました。

次の日は、大分大学旦野原グラウンド野球場で、ＯＢと現役の交流戦が開催されました。

試合後は、輪になって、昼食。一人ひとりが近況報告をしてなごやかに交流しました。

＜令和５年 12 月２日に大分市内「トキハ会館」にて大分大学硬式野球部創部１００周年記念 OB 祝賀会集合写真＞

＜令和５年 12 月３日に大分大学旦野原キャンパス野球グラウンドで開催された大分大学硬式野球部創部１００周年記念 OB 戦集合写真＞